

自治会との意見交換会の結果について

芳賀地区No. 1

質問 1 埋立期間は、どの程度を予定していますか。

回答 1 15年間を予定しています。

質問 2 応募面積と、必要面積に差があるがどういうことか。

回答 2 応募時点では1ha以上で募集をかけております。足りない部分は地権者にお話しして、6～7haの敷地を確保していきます。

質問 3 水処理の方式は、どういったものになりますか。

回答 3 処理方式はこれからの検討になりますが、排水基準を守って安全に排水します。

質問 4 周辺整備等についての考え方はありますか。

回答 4 建設候補地が決まった後、地元の意見もお伺いしながら、検討していきたいと考えております。

質問 5 最終処分場の形式は、安定型、管理型、遮断型がありますが、新最終処分場はどういった形式になりますか。

回答 5 管理型になります。

質問 6 今年は大雨が降りましたが、雨水が最終処分場から溢れることはないのですか。

回答 6 前橋市最終処分場は、堤内に一時貯留させることで、溢れることのないように設計されています。

質問 7 最終処分場に降った雨を水処理すると思いますが、区画を分けて処理水量を減らすといった考えはありますか。

回答 7 前橋市最終処分場も2区画に分けて処理水量を減らすなどの工夫をしています。

質問 8 最終処分場から出る排水の水質検査を行っているということですが、数値は上下するものなのですか。

回答 8 最終処分場の水処理は、埋立が終了した後も基準を満たせるまで処理を続けていきます。基本的には、数値は下がっていくと考えています。

質問 9 環境アセスは行いますか。

回答 9 最終処分場の、環境アセスの実施については、埋立面積によって基準があり、今回のものは対象に環境アセスの対象になりませんが、生活環境影響調査を行います。環境アセスとの違いは、主に動植物になりますが、候補地は主に農地であるため影響は少ないかと考えています。

質問 10 一番、近い家からどの程度の距離がありますか。

回答 10 処分場の位置がまだ確定していないため、詳細にはお答えできません。

質問 11 不燃ごみは砕いてリサイクルしているという話ですが、灰はアスファルトに混ぜる等して、埋立量を減らすことはできませんか。

回答 11 灰については、年間 2, 500 トン程度民間業者に委託して、セメント材料等にしています。

質問 12 今後のスケジュールをもう少し具体的に教えてください。

回答 12 最終処分場の基本構想を今年度末に作成する予定です。現地の測量や地盤調査を令和 2～3 年度、それと並行して基本計画、基本設計と続きます。その後に、生活環境影響調査を 2 年、実施設計、建設工事を行い、令和 12 年度に完成というスケジュールになっています。

質問 13 田や畑を利用している人はいつまで使えるのですか。

回答 13 現地測量や地盤調査時に部分的にお借りすることになりますが、その他は耕作に影響がないため、現地に手を入れるのは、かなり先になると思います。

質問 14 埋立が終了した後に土をかけると思いますが、どの程度かけるのですか。

回答 14 前橋市最終処分場は 1 m を予定しています。

質問 15 跡地の利用方法は、どのように考えていますか。

回答 15 一般的には、公園や広場のような使い方が多いです。現在の埋立地では、太陽光発電のパネルを設置してあります。

芳賀地区No. 3

質問 1 埋立期間は、どの程度を予定していますか。

回答 1 15 年を予定しています。

質問 2 応募面積と、必要面積に差があるがどういうことか。

回答 2 応募時点では 1 ha 以上で募集をかけております。足りない部分は地権者にお話しして、6～7 ha の敷地を確保していきます。

質問 3 埋立した灰の飛散が心配なのですが、大丈夫でしょうか。

回答 3 施設に防風ネットと防砂ネットを設置することと、また、散水、即日覆土を行うことで、灰の飛散を防止します。また、運搬時についても、灰を湿らせた状態で運搬することで飛散を防止します。

質問4 匂いはありませんか。

回答4 埋立物は、焼却灰と瀬戸物等の不燃残さがメインです。有機物がほとんど入らないため、異臭を感じることは少ないのではないかと思います。

質問5 前橋市最終処分場で、灰の飛散が起こっていますか。

回答5 灰の飛散による苦情は来てないとは聞いております。

質問6 前橋市最終処分場はどの程度の深さがあるのですか。

回答6 前橋市最終処分場は、埋立容量は383,000m³、埋立面積が46,700m²ですので平均の深さは8～9m程度です。

質問7 前橋市最終処分場はいつから埋立を行っているのですか。

回答7 平成16年3月から埋立てを行っております。

質問8 建設候補地に決まったら施設の見学会を開催してもらえますか。

回答8 地元の意見をお伺いして開催します。

宮城地区

質問1 埋立期間は、どの程度を予定していますか。

回答1 15年間を予定しています。

質問2 応募面積と、必要面積に差があるがどういうことか。

回答2 応募時点では1ha以上で募集をかけております。足りない部分は地権者にお話しして、6～7haの敷地を確保していきます。

質問3 埋立した灰の飛散が心配なのですが、大丈夫でしょうか。

回答3 施設に防風ネットと防砂ネットを設置することと、また、散水、即日覆土を行うことで、灰の飛散を防止します。また、運搬時についても、灰を湿らせた状態で運搬することで飛散を防止します。

質問4 匂いはありませんか。

回答4 埋立物は、焼却灰と瀬戸物等の不燃残さがメインです。有機物がほとんど入らないため、異臭を感じることは少ないのではないかと思います。

質問5 水処理の方式は、こういったものになりますか。

回答5 処理方式はこれからの検討になりますが、排水基準を守って安全に排水します。

質問6 周辺整備等についての考え方はありますか。

回答6 建設候補地が決まった後、地元の意見もお伺いしながら、検討していきたいと考えております。

質問7 何年くらい稼働するのですか。

回答7 埋立期間は15年間で予定していますが、埋立てが終了した後も、廃止の基準を満たし廃止するまでは、運転を続けることとなります。

質問8 浸出水を処理した排水はどこに持っていくのですか。

回答8 荒砥川又は金蔵院川を考えています。

質問9 水質監理は行うと思いますが、周知はどのように行っていますか。

回答9 ホームページ等に掲載しています。場合によっては、地元自治会に直接お知らせしているものもあります。

質問10 運搬車両はどの程度に入るのですか。

回答10 灰を10tダンプが3～4台持ち込むのと、不燃残渣が4t車で1台程度になります。

質問11 運搬車両は荻窪から来るのですか。

回答11 灰は六供清掃工場からになります。

質問12 搬入ルートはどうなっていますか。

回答12 搬入ルートは決まっていません。地元と相談させていただき検討します。

質問13 桐生市が東京のごみを受け入れると聞きましたが、前橋市もそういったことがあるのですか。

回答13 現在、受入れの予定はありません。

質問14 放射能は大丈夫ですか。

回答14 検査しておりますが、放射線が高いことはありません。焼却灰は毎月検査結果を公表しています。

質問15 公募の中で賛成・反対を聞いたのですか。

回答15 公募の段階では、聞いていません。二次選定の中で、地元の意見をお伺いしています。